



A perspective of cinema from sound

物語「音から作る映画」

2014年春、『映画としての音楽』という奇妙なタイトルで、一夜限りのライブが催された。「まだ目覚めぬ映画を呼び覚ます声と響き」と銘打たれたそのライブは、遡ること二年前からゆるゆる続いた録音やリハーサル成果であり、その音源を元に制作された映画版『映画としての音楽』も同年秋に公開された。一方同じ頃、アコースモニウムという聞き慣れぬ名の立体音響演奏装置が、映画と遭遇する。『眠り姫』という作品で、おそらく世界最初に映画を演奏したこの装置は、時を経ずして「音から作る映画」の重要な役割を担うことになる。『サロメの娘』と題された長大な散文詩が書き下ろされ、朗読録音され、アコースモニウムで演奏するための音楽が作られた。これをサウンド・トラックとする映像＋音響パフォーマンスが、2015年早春に東京・両国で初演され、それまでの経緯は『ドキュメント・音から作る映画』にまとめられた。その夏、フランス老舗の電子音楽祭FUTURAでこのパフォーマンスが喝采を浴びる頃、サウンド・トラックは密かに映画へ変貌することを指向する。それには、「ワンゲル」という謎のサークル活動が必要であり、その一端が2016年初頭の京都で『入院患者たち』という映像インスタレーションに現れた。同年春に公開された『サロメの娘 アナザサイド (in progress)』のチラシには、こんな告知文句が記されている。「その娘は母について話し続ける。言葉は踊りとなり、物語が始まる」。音から作る映画の物語は、まだ始まったばかりである。



2015

LIVE 「サロメの娘」アコースモニウム上映

2015年3月27日26日 @ 両国門天ホール
2015年8月21日 @ フランス・FUTURA音楽祭
2016年1月29日 @ 京都市芸術センター

FILM 「ドキュメント音から作る映画」 (2015年/50分)

LIVE 「映画としての音楽」アコースモニウム上映

2015年4月21日 @ 京都・同志社大学寒梅館

2014

LIVE 「眠り姫」アコースモニウム上映

2013年6月18日 @ 京都・同志社大学寒梅館
2014年2月28日 @ 川崎市アートセンター

FILM 映画『映画としての音楽』 (2014年/56分)

LIVE ライブ「映画としての音楽」

2014年4月26日 @ UPLINK

2016

LIVE 「入院患者たち」(インスタレーション)

2016年1月29日 @ 京都市芸術センター

FILM 「サロメの娘 アナザサイド (in progress)」 (2016年/68分)

FILM 「Music as film」(「映画としての音楽」国際版)

(2016年/56分)

『映画としての音楽』

19世紀末パリで生まれた映画と「サロメ」の奇妙な交錯。字幕とボイスパフォーマンスで語り起こすメタシネマ。

テキスト／日夏耿之介訳「院曲離離米」より
音楽／池田祐実 さとうじゅんこ 徳久ウイリアム sei 山崎阿弥 山形育弘 古賀彰吾 今藤哲平 中村ゆい 大山晴子 滝沢朋恵 長宗我部陽子 船屋法水 ヴィオラ・ダ・ガンバ 演奏／多智智紀
[Music as film] (インターナショナル版)
+ Cal Lyall James Hadfield Miya

『サロメの娘』アコースモニウム上映

一頭の馬が行き惑っている。その馬は私だと声がする。重層化する声と響き。娘は母サロメを追想する。

台本／新橋未成
作曲／アコースモニウム演奏／船屋智也
声の出演／青柳いづみ sei 山崎阿弥 山形育弘 原マサミ 船屋法水
+ 「映画としての音楽」の音楽パフォーマンス

※全作品共通
撮影／高橋哲也 村上拓也 写真／豊嶋希沙 録音協力／寺田英一 美術協力／BAL 日野まき コヤヒロカ 衣装協力／コロスケ スタッフ協力／朱永賢 藤田かー 高山拓也 青木恵穂 濱田隆之 後藤善志 松岡ジョセフ 千田良輔 東原亮 菅原祐幸 植地美緒 竹田はると 川上悠 河合宏樹 稲田志野 清水真理 生西康典 鎌田賢明 井上達介 茶谷和行 白井晴 黄永昌 尾立慶子 川崎弘二 棚沢秀 機材協力／本田孝義 荒井朝里重 佐藤麗雄 佐土原風香 橋本祥吾 西崎憲生 WEB制作・デザイン／福田智道

『ドキュメント 音から作る映画』

出演／小沼純一 長尾寛幸 西崎憲生 船屋智也 三輪真弘
+ 「映画としての音楽」のキャスト・スタッフ

『入院患者たち』詩、音、映像によるインスタレーション

詩／松井 茂、山本一彰
音楽／船屋智也 音響技術協力 船屋亮士
映像(ワンゲル)
体操考案・出演／神村恵 コンセプト・出演／山形育弘
出演／小林耕平 宇波拓 岡啓輔 三輪泰正 外島貴幸 原牧生手 堀真生 菊地敦子 ハツ田裕美 中村ゆい 田中真琴 足立晴明 澤田太樹 船橋友美 北川裕介 福田桃加 山口美衣奈 関渡彩可 根本悠太 中村佳子 黒川幸則 鈴木啓士郎 山川京則

『サロメの娘 アナザサイド (in progress)』

その娘は母について話し続ける。
言葉は踊りとなり、物語が始まる。

出演／黒田育世 長宗我部陽子 工藤美咲 船屋法水 +ワンゲル
声の出演／「サロメの娘」アコースモニウム上映と同じ

2017年2月17～19日 「音から作る映画」のパフォーマンス上映 原宿VACANT

ライブ「Music as film」、「サロメの娘」アコースモニウム上映、そして新作パフォーマンス作品の一挙上演!!
本公演に先立ち新作作品の試演を行います。

2016年11月16日 多摩美術大学八王子キャンパス内メディア・ホール

2017年早春 『アナザサイド サロメの娘』完成版公開 新宿K's cinema

詳細は随時、公式HPやSNS等で発表します。 <http://keishichiri.com/jp/>

主催: charm point 制作協力: 飛山企画 助成: アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)